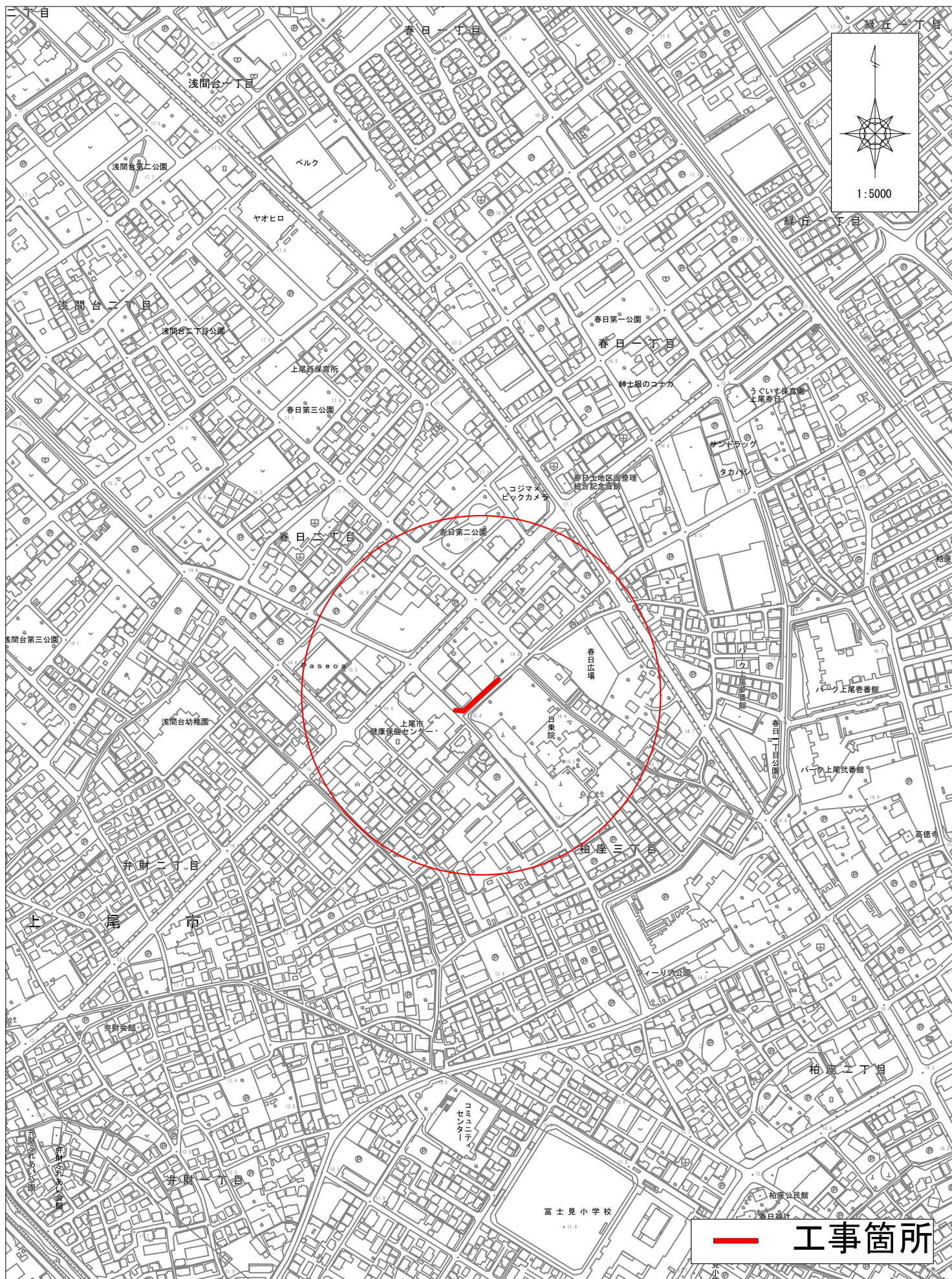


令和 7 年度								工 事 仕 様 書							
工 事 名				7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事											
工 事 場 所				上尾市春日二丁目地内											
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要				工事延長 L=76.3m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm） 74.5m 組立1号マンホール設置工 2箇所 取付管工 1箇所 付帯工 1式											

変 更 理 由							
備 考							
地 区	県南(北本県土整備)		労務費補正	1.04	機械経費(賃料)補正	1.02	
単価適用年月	令和07年08月01日付 公共						
工 期	当初	自		至			
		日数					
	変更				至		
経費適用年月	公共 令和06年度						
主たる工種	下水道工事(2)						
施工地域	一般交通影響有り(2)-2						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工 事 価 格						
	消 費 税 相 当 額						
	合 計						
請 負	工 事 価 格						
	消 費 税 相 当 額						
	合 計						
	請 負 増 減 額						
週休2日区分	4週8休補正(月単位)						

位置図



7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
下水道工事（ 2 ）01	1	式			
管路	1	式			
管きょ工（管径200mm）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（ハッパ杓）	116.6	m ³			C 1 号
管路埋戻（再生砕石、タンバ）	27.4	m ³			C 2 号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	4.2	m ³			C 3 号
管路埋戻（発生土、振動ローラ）	39.5	m ³			C 4 号
発生土処理	67.5	m ³			C 5 号
管布設工	1	式			
リップ付硬質塩化ビニル管	74.5	m			C 6 号
マンホール用可とう継手（φ200）	4	個			C 7 号
埋設標識シート	74.5	m			C 8 号
土留工	1	式			

7 - 1 公共（春日二丁目）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アルミ矢板土留 2.0m（1段）	69	m			C 9 号
アルミ矢板土留 2.5m（1段）	7.3	m			C 10 号
アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料	1	式			C 11 号
マンホール工	1	式			
組立マンホール工	1	式			
組立1号マンホール	1	式			C 12 号
取付管工	1	式			
管路土工	1	式			
掘削（人力）	0.4	m ³			C 13 号
再生砂埋戻	0.1	m ³			C 14 号
発生土処理	0.4	m ³			C 5 号
取付管布設工	1	式			
取付管（塩ビ管）	1	箇所			C 15 号
付帯工	1	式			

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
試掘工	1	式			
試掘	1	式			C 16 号
舗装撤去工	1	式			
舗装版切断（t 15cm）	154	m			C 17 号
舗装版破碎	73	m2			C 18 号
As殻運搬処理	7.5	m3			C 19 号
道路復旧工	1	式			
市道（2層）（車道） 下層路盤 再生切込砕石30cm	65.3	m2			C 20 号
市道（2層）（車道） 上層路盤 再生粒調砕石36cm	65.3	m2			C 21 号
市道（2層）（車道） 表層 再生密粒As5cm	65.3	m2			C 22 号
市道（車道） 下層路盤 再生切込砕石30cm	7.7	m2			C 23 号
市道（車道） 上層路盤 再生粒調砕石21cm	7.7	m2			C 24 号
市道（車道） 表層 再生密粒As4cm	7.7	m2			C 25 号
区画線工	1	式			

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置（熔融式） 破線30cm・白	2.5	m			C 26 号
区画線設置（熔融式） 実線15cm・白	4.4	m			C 27 号
区画線設置（熔融式） 実線45cm・白	0.9	m			C 28 号
区画線設置（熔融式） カラー標示・赤	1.5	m2			C 29 号
区画線設置（熔融式） カラー標示・緑	0.2	m2			C 30 号
仮設工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員	1	式			C 31 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			
運搬費	1	式			
仮設材運搬費	0.87	t			C 32 号
技術管理費	1	式			

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土壌分析試験費	1	式			C 33 号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭の保証を必要とする
(内 契約保証補正加算額)					
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 3 号 C 代価					
管路埋戻（改良土、振動ローラ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 3 号
振動ローラ運転		日			D 4 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 4 号 C 代価					
管路埋戻（発生土、振動ローラ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 3 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P 1 号
振動ローラ運転		日			D 4 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 12 号 C 代価					
組立1号マンホール					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
人孔蓋及び口環 T-25、φ600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	2	組			
口環変形防止調整金具 25mm ボルト、ナット	1	組			
口環変形防止調整金具 45mm ボルト、ナット	1	組			
調整リング100 φ600×100	2	個			
斜壁ブロック（1号） φ600×900×h450	1	個			
斜壁ブロック（1号） φ600×900×h600	1	個			
躯体ブロック（1号）900 φ900×h900	1	個			
躯体ブロック（1号）1200 φ900×h1200	1	個			
底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板ブロック、インポート仕上げ	2	箇所			D 11 号
底部工（既設1号） インポート仕上げ	1	箇所			D 12 号
組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下	2	箇所			代 2 号
1号組立マンホール削孔費 接統管種 塩ビ管φ200	2	箇所			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）汚水管渠築造工事

第 16 号 C 代価					
試掘					
(,) 1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
舗装版切断工	14.7	m			D 13 号
舗装版破碎積込(小規模土工)	3.4	m ²			P 4 号
機械掘削工(小型バックホウ) 加-ラ型 0.13m ³	3.3	m ³			D 14 号
床掘り 土砂 現場制約あり	1	m ³			P 2 号
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 加-ラ型 0.13m ³ 土質区分:砂質土	2.7	m ³			D 15 号
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込砕石40～0mm (RC-40)	1.6	m ²			代 4 号
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調砕石40～0mm (RM-40)	1.6	m ²			代 5 号
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコ(13)	1.6	m ²			P 5 号
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込砕石40～0mm (RC-40)	1.8	m ²			代 6 号
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調砕石40～0mm (RM-40)	1.8	m ²			代 7 号
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコ(13)	1.8	m ²			P 5 号
廃材処分 (As塊)	0.3	m ³			D 16 号
発生土処理	1.3	m ³			D 17 号
計					

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）汚水管渠築造工事

第 17 号 C 代価					
舗装版切断（t 15cm）					
（ , ） 100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで	0.07	台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入	0.13	m3			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	100	m			P 6 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 31 号 C 代価					
交通誘導警備員					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
交通誘導警備員 B		人日			代 11 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 1 号 D代価					
機械掘削工(バックホウ) 加-型 0.28m3					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 バックホウ規格 加-型 0.28m3			[X] = 3	バックホウ規格区分 排対型:2次基準	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 2 号 D 代価					
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:け質土					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 13 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 土質区分 け質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 8	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 再生切込砕石	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 3 号 D代価					
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	1	m3			P 13 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 1.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 13 [D] = 1.000 m3	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 発生土 タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（春日二丁目）汚水管渠築造工事

第 4 号 D代価					
振動ローラ運転					
1 日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
振動ローラ(舗装用)[ﾊﾞﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量 0.8～1.1t		日			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
軽油		1			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 6 号 D代価					
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下 [X] = 3 ﾎﾞｯｸｽ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	ﾊﾞｯｸｽ規格 ｸｰﾗ型 0.28m3	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 7 号 D代価					
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 8 号 D代価					
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 切梁材区分 水圧式ハブ継手			[B] = 1	段数 1段 2.0m以下	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 11 号 D代価					
底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板ブロック、インポート仕上げ					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
底板ブロック（1号） φ 1100 × h 130	1	個			
再生クラッシャーラン RC-40	0.23	m3			
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.18	m3			P 14 号
モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用) 1層外厚さ20mm	0.74	m2			E 3 号
モルタル練 高炉	0.01	m3			P 15 号
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E 4 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 12 号 D代価					
底部工（既設1号）インバート仕上げ					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.07	m3			P 14 号
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用) モルタル厚さ20mm	0.74	m2			E 3 号
モルタル練 高炉	0.01	m3			P 15 号
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E 4 号
計					
単位当たり					

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 14 号 D代価					
機械掘削工(小型バックホウ) ｸｰﾗ型 0.13m3					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
小型バックホウ運転 ｸｰﾗ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 バックホウ規格 ｸｰﾗ型 0.13m3			[X] = 3	バックホウ規格区分 排対型:2次基準	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 15 号 D代価 機械投入埋戻工(小型バックホウ) 加-ラ型 0.13m3 土質区分:砂質土 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
小型バックホウ運転 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
タンバ締固め	100	m3			P 13 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 2 [DS] = 13	バックホウ規格 加-ラ型 0.13m3 骨材区分 発生土	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 3 号 E 代価 モルタル上塗り(配合1:2)(マホ-ル用) 10外厚さ20mm 1 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
左官		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 配合比 1:2			[B] = 20.000 mm		10外厚さ

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 4 号 代価表					
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込碎石40～0mm (RC-40)					
100 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
再生クラッシャーラン RC-40	38.1	m3			
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 30.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 7	路盤材料区分 再生切込碎石40～0mm (RC-40)	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 5 号 代価表					
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)					
100 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
再生粒度調整碎石 RM-40	45.72	m3			
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 36.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 10	路盤材料区分 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 6 号 代価表					
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込碎石40～0mm (RC-40)					
100 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
再生クラッシャーラン RC-40	25.4	m3			
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 20.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 7	路盤材料区分 再生切込碎石40～0mm (RC-40)	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 7 号 代価表					
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)					
100 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
再生粒度調整碎石 RM-40	19.05	m3			
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 15.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 10	路盤材料区分 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)	

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 8 号 代価表					
区画線設置 溶融式手動 破線 30cm 塗布厚1.5mm 白					
1,000 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 破線30cm 制約無	1,000	m			4週8休補正(月単位)
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,130	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	50	kg			
接着用プライマー 区画線用	50	kg			
軽油		l			
諸 雑 費 （率＋丸め）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無 [C] = 7 規格・仕様区分 破線 30cm [E] = 1 塗布厚 塗布厚1.5mm [F] = 1 排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無 [H] = 1 溶融式塗料規格 含有量15～18% [Q] = 1 塗料計上区分 塗料計上する [L] = 0.000 kg・l 塗料使用量 [K] = 1 プライマー規格 アスファルト舗装 [S] = 1 ガラスビーズ計上区分 ガラスビーズ計上する [U] = 1 軽油計上区分 軽油計上する [V] = 1 費用の内訳 全ての費用					
[B] = 1 施工方法区分 溶融式手動 [D] = 3 時間制約の有無 時間制約無 [G] = 1 未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無 [I] = 3 ペイント式塗料規格 溶融式の場合 [J] = 1 塗料区分 白 [R] = 1 プライマー計上区分 プライマー計上する [N] = 0.000 kg プライマー使用量 [M] = 0.000 kg ガラスビーズ使用量 [P] = 0.000 l 軽油使用量					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 9 号 代価表					
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白					
1,000 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			4週8休補正(月単位)
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	570	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	25	kg			
接着用プライマー 区画線用	25	kg			
軽油		l			
諸 雑 費 （率＋丸め）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無 [C] = 1 規格・仕様区分 実線 15cm [E] = 1 塗布厚 塗布厚1.5mm [F] = 1 排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無 [H] = 1 溶融式塗料規格 含有量15～18% [Q] = 1 塗料計上区分 塗料計上する [L] = 0.000 kg・l 塗料使用量 [K] = 1 プライマー規格 アスファルト舗装 [S] = 1 ガラスビーズ計上区分 ガラスビーズ計上する [U] = 1 軽油計上区分 軽油計上する [V] = 1 費用の内訳 全ての費用					
[B] = 1 施工方法区分 溶融式手動 [D] = 3 時間的制約の有無 時間制約無 [G] = 1 未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無 [I] = 3 ペイント式塗料規格 溶融式の場合 [J] = 1 塗料区分 白 [R] = 1 プライマー計上区分 プライマー計上する [N] = 0.000 kg プライマー使用量 [M] = 0.000 kg ガラスビーズ使用量 [P] = 0.000 l 軽油使用量					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 10 号 代価表					
区画線設置 溶融式手動 実線 45cm 塗布厚1.5mm 白					
1,000 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線45cm 制約無	1,000	m			4週8休補正(月単位)
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,700	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	75	kg			
接着用プライマー 区画線用	75	kg			
軽油		l			
諸 雑 費 （率＋丸め）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無 [C] = 4 規格・仕様区分 実線 45cm [E] = 1 塗布厚 塗布厚1.5mm [F] = 1 排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無 [H] = 1 溶融式塗料規格 含有量15～18% [Q] = 1 塗料計上区分 塗料計上する [L] = 0.000 kg・l 塗料使用量 [K] = 1 プライマー規格 アスファルト舗装 [S] = 1 ガラスビーズ計上区分 ガラスビーズ計上する [U] = 1 軽油計上区分 軽油計上する [V] = 1 費用の内訳 全ての費用					
[B] = 1 施工方法区分 溶融式手動 [D] = 3 時間的制約の有無 時間制約無 [G] = 1 未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無 [I] = 3 ペイント式塗料規格 溶融式の場合 [J] = 1 塗料区分 白 [R] = 1 プライマー計上区分 プライマー計上する [N] = 0.000 kg プライマー使用量 [M] = 0.000 kg ガラスビーズ使用量 [P] = 0.000 l 軽油使用量					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 1 号 施工パッケージ 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準) 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホウ 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)		

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 3 号 施工パッケージ 埋戻し 小規模							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
バックホウ 後方超小旋回型 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)							
タンバ及びランマ 60～80kg							
【労務】							
普通作業員							4週8休補正(月単位)
特殊作業員							4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)							4週8休補正(月単位)
【材料】							
軽油							
ガソリン レギュラー							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 5 施工方法 上記以外(小規模) [J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 土質 土砂			

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 4 号 施工パッケージ 舗装版破碎積込(小規模土工) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 費用の内訳 全ての費用						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 5 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t						
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコト用						
ガソリン レギュラー						
軽油						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 6 号 施工パッケージ 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 1 m 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 径φ56cm 切削深20cm級 超低騒音型						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
コンクリートカッタ（ブレッド） 径18インチ						
ガソリン レギュラー						
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下		

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 7 号 施工パッケージ 舗装版破碎積込(電線共同溝工) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホ(クワ)〔超小旋回型・クレーン機能付〕 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊						4週8休補正(月単位)
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 8 号 施工パッケージ 運搬(電線共同溝工) アスファルト塊 運搬距離6.0km以下 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
ダンプトラック ワロード・ディーゼル 4t 積級						
【労務】						
運転手(一般)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 積載区分 アスファルト塊 [J4] = 4 運搬距離 6.0km以下			[J2] = 2	DID区間の有無 有		

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 9 号 施工パッケージ 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 10 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚360mm 3層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生粒度調整碎石 RM-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 11 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210mm 2層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生粒度調整碎石 RM-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 12 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t						
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用						
ガソリン レギュラー						
軽油						

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

[illegible]

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 13 号 施工パッケージ タンバ締固め							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
タンバ及びランマ 質量 60～80kg						4週8休補正(月単位)	
【労務】							
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
【材料】							
ガソリン レギュラー							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 費用の内訳 全ての費用							

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 14 号 施工パッケージ							コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物		1 m3 当り	
名 称 ・ 規 格		金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準			
【労務】										
普通作業員							4週8休補正(月単位)			
特殊作業員							4週8休補正(月単位)			
土木一般世話役							4週8休補正(月単位)			
その他(労務)										
【材料】										
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】										
【端数調整】										
[条件] [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 42 コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下					[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生					
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし					[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし					

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

第 15 号 施工パッケージ モルタル練 高炉 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
セメント（高炉B） 25kg袋入						
コンクリート用骨材 砂 洗い細目						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 セメント種類 高炉			[J3] = 1	費用の内訳 全ての費用		

7 - 1 公共（春日二丁目）污水管渠築造工事

調 書				3
取付管工 管路土工				
掘削工(人力)	取付管一覧表(舗装部) 0.41	=	0.41	0.4 m³
再生砂埋戻工 タンパ	取付管一覧表(舗装部) 0.12	=	0.12	0.1 m³
発生土処理	取付管一覧表(舗装部) 0.41	=	0.41	0.4 m³
取付管工 布設工				
取付管(塩ビ管)3.0m未満	取付管一覧表(舗装部) 1	=	1	1 箇所
付帯工 試掘工				
試掘				1 式
付帯工 舗装撤去工				
舗装版切断 (t≤15cm)	管渠布設一覧表 取付管一覧表(舗装部) 152.60 + 1.42	=	154.02	154.0 m
舗装版破碎	管渠布設一覧表 取付管一覧表(舗装部) 72.49 + 0.53	=	73.02	73.0 m²
As殻運搬処理	管渠布設一覧表 取付管一覧表(舗装部) 7.42 + 0.06	=	7.48	7.5 m³

調 書				4
付帯工 区画線工				
区画線設置(熔融式) (破線30cm・白)	区画線工数量計算集計書 2.50	=	2.50	2.5 m
区画線設置(熔融式) (実線15cm・白)	区画線工数量計算集計書 4.40	=	4.40	4.4 m
区画線設置(熔融式) (実線45cm・白)	区画線工数量計算集計書 0.90	=	0.90	0.9 m
区画線設置(熔融式) (記号・赤色)	区画線工数量計算集計書 1.49	=	1.49	1.5 m ²
区画線設置(熔融式) (実線20cm・緑)	区画線工数量計算集計書 0.15	=	0.15	0.2 m ²
付帯工 道路復旧工				
市道舗装部 (2層) 下層路盤 再生砕石30cm	管渠布設一覧表 取付管一覧表(舗装部) 64.79 + 0.53	=	65.32	65.3 m ²
市道舗装部 (2層) 上層路盤 再生粒調36cm	上記に同じ			65.3 m ²
市道舗装部 (2層) 表層 再生密粒5cm	上記に同じ			65.3 m ²
市道舗装部 (1層) 下層路盤 再生砕石30cm	管渠布設一覧表 7.70	=	7.70	7.7 m ²
市道舗装部 (1層) 上層路盤 再生粒調21cm	上記に同じ			7.7 m ²
市道舗装部 (1層) 表層 再生密粒4cm	上記に同じ			7.7 m ²

マ ン ホ ー ル 工 調 書

1

[illegible]

マ ン ホ ー ル 工 調 書

2 |

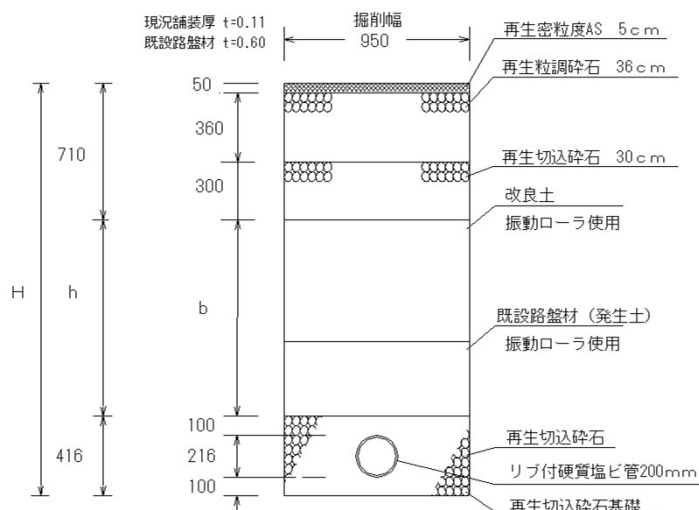
管渠布設一覽表

管渠土工 (市道 舗装部(2層))

1

掘削幅 = 0.95 m

延長 = 68.20 m



$$h = 0.574$$

$$a =$$

$$b = 0.574$$

$$\mathbf{c} =$$

$$d =$$

[illegible]

管渠土工 (市道 舗装部(1層))

マンホールNo	H	W	2
149-1 ~ 149-2	掘削深 = 1.70 m	掘削幅 = 0.95 m	

$$\text{延長} = \frac{L}{0.80} \text{ m}$$

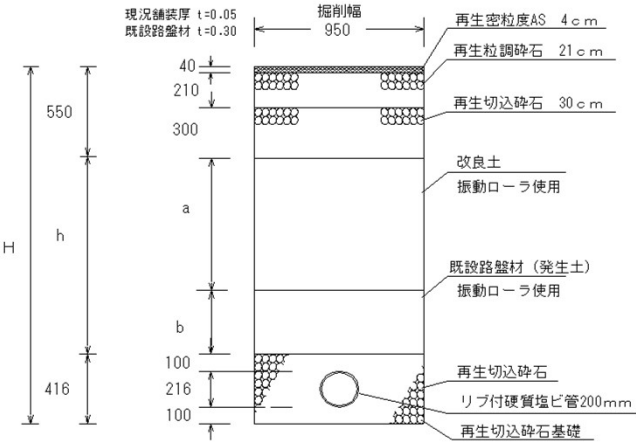


種 別	計 算 式	
掘削	$\left(\begin{array}{c} \text{掘削深} \\ 1.700 \end{array} - \begin{array}{c} \text{舗装厚} \\ 0.050 \end{array} \right) \times \begin{array}{c} \text{掘削幅} \\ 0.950 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 0.800 \end{array} =$	1.254 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	$\begin{array}{c} \text{埋戻し深さ} \\ 0.434 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{掘削幅} \\ 0.950 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 0.800 \end{array} =$	0.330 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	$\begin{array}{c} \text{埋戻し深さ} \\ 0.300 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{掘削幅} \\ 0.950 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 0.800 \end{array} =$	0.228 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	$0.416 \times \begin{array}{c} \text{掘削幅} \\ 0.950 \end{array} - \left(\begin{array}{c} \text{管外径} \\ 0.216 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{管外径} \\ 0.216 \end{array} \times 3.14 \right) \div$	
	$4 \times \begin{array}{c} \text{断面積} \\ 0.359 \end{array} \times \begin{array}{c} \text{延長} \\ 0.800 \end{array} =$	0.287 m3

管渠土工（市道 舗装部(1層)）

マンホールNo 149-2 ～ (既設)No.148-4 H 掘削深 = 1.82 m W 掘削幅 = 0.95 m 3

L 延長 = 7.30 m



$h = 0.854$

$a = 0.554$

$b = 0.300$

$c =$

$d =$

種 別	計 算 式		
掘削	$(掘削深 - 舗装厚) \times 掘削幅 \times 延長$	$=$	12.275 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	$埋戻し高さ \times 掘削幅 \times 延長$	$=$	3.842 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	$埋戻し高さ \times 掘削幅 \times 延長$	$=$	2.081 m3
管上10cmまで 再生碎石埋戻工 タンバ	$0.416 \times 掘削幅 - (管外径 \times 管外径 \times 3.14 / 4) =$	$0.359 \times 延長$	$=$
			2.621 m3

組立式人孔計算表 (1号)

人 孔 番 号	人 孔 深 さ	削 孔 (実数) 設	鉄 蓋 受 枠	調整金具		調整リング		斜壁ブロック 上径 下径 60cm × 60cm		ス ラ ブ	直 壁 ブ ロ ッ ク						軀 体 ブ ロ ッ ク						底 付 底 版	底版（現場打）	鏡 切 り	イン バ ー ト 仕 上 げ	可 と う 継 手	副 管		摘 要	
				25	45	10	15	高さ cm	高さ cm		高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	高さ m	厚さ cm					厚さ	支管		落 差
	m	箇所	組	組	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m				個	mm	m	削孔径及び実数		
149-1	1.58	(1) 0	1		1	1			1											1					1				φ 200mm用 0 箇所		
149-2	1.70	(2) 1	1	1		1		1												1					1			2	φ 125mm用 1 箇所 φ 200mm用 1 箇所		
(既設) No. 148-4		(2) 1																						1	1				φ 125mm用 1 箇所 φ 200mm用 1 箇所		

[illegible]

試掘工集計表																		
種 別	計 算 式																	
試掘箇所	No.1 1 + No.2 1 + No.3 1 + No.4 1																	4 箇所
舗装版切断	No.1 3.60	×	1	+	No.2 3.60	×	1	+	No.3 3.90	×	1	+	No.4 3.60	×	1	=	14.70	14.7 m
舗装版破碎	No.1 0.80	×	1	+	No.2 0.80	×	1	+	No.3 0.95	×	1	+	No.4 0.80	×	1	=	3.35	3.4 m2
掘削(機械)	No.1 0.63	×	1	+	No.2 0.66	×	1	+	No.3 1.28	×	1	+	No.4 0.68	×	1	=	3.25	3.3 m3
掘削(人力)	No.1 0.24	×	1	+	No.2 0.24	×	1	+	No.3 0.29	×	1	+	No.4 0.24	×	1	=	1.01	1.0 m3
埋戻し(発生土)	No.1 0.39	×	1		No.2 0.42	×	1	+	No.3 1.24	×	1	+	No.4 0.64	×	1	=	2.69	2.7 m3
市道(2層)下層路盤工 (再生切込碎石:t=30cm)	No.1 0.80	×	1		No.2 0.80	×	1									=	1.60	1.6 m2
市道(2層)上層路盤工 (再生粒調碎石:t=36cm)	No.1 0.80	×	1		No.2 0.80	×	1									=	1.60	1.6 m2
市道(2層)表層工 (表層:t=5cm)	No.1 0.80	×	1		No.2 0.80	×	1									=	1.60	1.6 m2
市道(1層)下層路盤工 (再生切込碎石:t=20cm)									No.3 0.95	×	1	+	No.4 0.80	×	1	=	1.75	1.8 m2
市道(1層)上層路盤工 (再生粒調碎石:t=15cm)									No.3 0.95	×	1	+	No.4 0.80	×	1	=	1.75	1.8 m2
市道(1層)表層工 (表層:t=5cm)									No.3 0.95	×	1	+	No.4 0.80	×	1	=	1.75	1.8 m2
As廃材処理	No.1 0.09	×	1	+	No.2 0.09	×	1	+	No.3 0.05	×	1	+	No.4 0.04	×	1	=	0.27	0.3 m3
発生土処理	No.1 0.44	×	1	+	No.2 0.43	×	1	+	No.3 0.19	×	1	+	No.4 0.21	×	1	=	1.27	1.3 m3

試掘工計算書			No. 1
種 別	計 算 式		
試掘箇所	(市道舗装部(2層)) No.149-1		1 箇所
	水道DP=1.2、Φ150	h= 1.20	
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.80 m H= 1.20 m		
舗装版切断	(1.00 + 0.80) × 2	= 3.60	3.60 m
舗装版破碎	1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
掘削(機械)	1.00 × 0.80 × ($\frac{h-0.3m}{0.90} - \frac{As舗装厚}{0.11}$)	= 0.632	0.63 m3
掘削(人力)	1.00 × 0.80 × 0.30	= 0.240	0.24 m3
埋戻し(発生土)	1.00 × 0.80 × ($\frac{路盤+As舗装厚}{1.20} - 0.71$)	= 0.392	0.39 m3
市道(2層)下層路盤工 (再生切込碎石)	t=30cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
市道(2層)上層路盤工 (再生粒調碎石)	t=36cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
市道(2層)表層工 (表層:t=5cm)	t=5cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
As廃材処理	1.00 × 0.80 × 0.11	= 0.088	0.09 m3
発生土処理	掘削(機械) 掘削(人力) 埋戻し(発生土) 0.63 + 0.24 - 0.39 × 1.11	= 0.437	0.44 m3

試掘工計算書			No. 2
種 別	計 算 式		
試掘箇所	(市道舗装部(2層)) No.149-1 ~No.149-2		1 箇所
	雨水管DP=0.98、Φ250	h= 1.23	
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.80 m H= 1.23 m		
舗装版切断	(1.00 + 0.80) × 2	= 3.600	3.60 m
舗装版破碎	1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
掘削(機械)	1.00 × 0.80 × ($\frac{h-0.3m}{0.93} - \frac{As舗装厚}{0.11}$)	= 0.656	0.66 m3
掘削(人力)	1.00 × 0.80 × 0.30	= 0.240	0.24 m3
埋戻し(発生土)	1.00 × 0.80 × ($\frac{路盤+As舗装厚}{1.23} - 0.71$)	= 0.416	0.42 m3
市道(2層)下層路盤工 (再生切込碎石)	t=30cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
市道(2層)上層路盤工 (再生粒調碎石)	t=36cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
市道(2層)表層工 (表層:t=5cm)	t=5cm 1.00 × 0.80	= 0.800	0.80 m2
As廃材処理	1.00 × 0.80 × 0.11	= 0.088	0.09 m3
発生土処理	掘削(機械) 掘削(人力) 埋戻し(発生土) 0.66 + 0.24 - 0.42 × 1.11	= 0.434	0.43 m3

試掘工計算書			No. 3
種 別	計 算 式		
試掘箇所	(市道舗装部(1層)) No.149-2		1 箇所
	(No.149-2人孔深: 1.70 m h= 1.70		
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.95 m H= 1.70 m		
舗装版切断	(1.00 + 0.95) × 2 = 3.90		3.90 m
舗装版破碎	1.00 × 0.95 = 0.950		0.95 m2
掘削(機械)	$1.00 \times 0.95 \times \left(\overset{h-0.3m}{1.40} - \overset{As舗装厚}{0.05} \right) = 1.283$		1.28 m3
掘削(人力)	$1.00 \times 0.95 \times 0.30 = 0.285$		0.29 m3
埋戻し(発生土)	$1.00 \times 0.95 \times \left(\overset{路盤+As舗装厚}{1.70} - 0.40 \right) = 1.235$		1.24 m3
市道(1層)下層路盤工 (再生切込碎石)	$\overset{t=20cm}{1.00} \times 0.95 = 0.950$		0.95 m2
市道(1層)上層路盤工 (再生粒調碎石)	$\overset{t=15cm}{1.00} \times 0.95 = 0.950$		0.95 m2
市道(1層)表層工 (表層:t=5cm)	$\overset{t=5cm}{1.00} \times 0.95 = 0.950$		0.95 m2
As廃材処理	$1.00 \times 0.95 \times 0.05 = 0.048$		0.05 m3
発生土処理	$\overset{掘削(機械)}{1.28} + \overset{掘削(人力)}{0.29} - \overset{埋戻し(発生土)}{1.24} \times 1.11 = 0.194$		0.19 m3

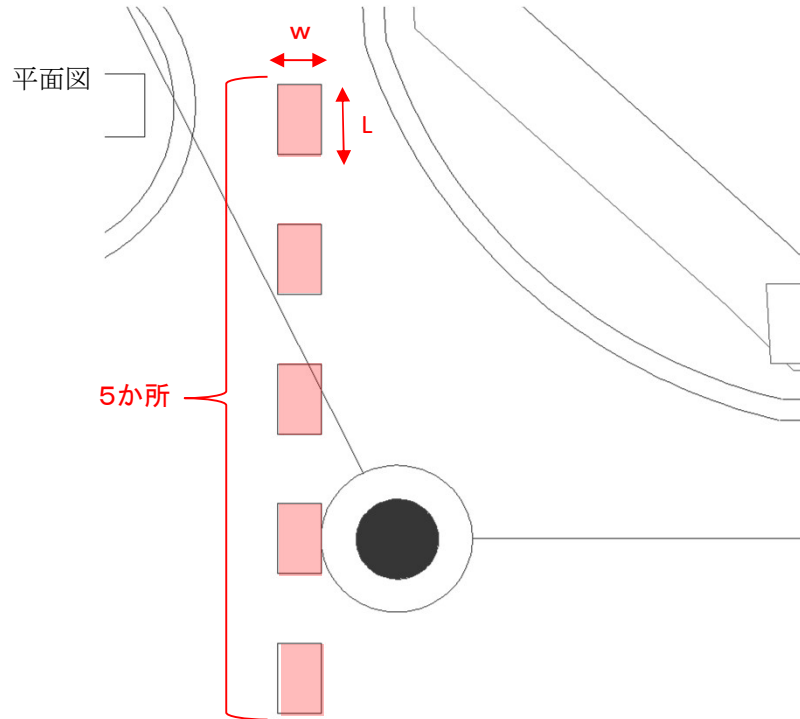
試掘工計算書			No. 4
種 別	計 算 式		
試掘箇所	(市道舗装部(1層)) No.149-2～(既設)No.148-4		1 箇所
	水道DP=1.20(Φ150),ガスDP=1.05(Φ100) h= 1.20		
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.80 m H= 1.20 m		
舗装版切断	$(1.00 + 0.80) \times 2 = 3.60$		3.60 m
舗装版破碎	$1.00 \times 0.80 = 0.800$		0.80 m2
掘削(機械)	$1.00 \times 0.80 \times \left(\overset{h-0.3m}{0.90} - \overset{As舗装厚}{0.05} \right) = 0.680$		0.68 m3
掘削(人力)	$1.00 \times 0.80 \times 0.30 = 0.240$		0.24 m3
埋戻し(発生土)	$1.00 \times 0.80 \times \left(\overset{\text{路盤}+As舗装厚}{1.20} - 0.40 \right) = 0.640$		0.64 m3
市道(1層)下層路盤工 (再生切込碎石)	$\overset{t=20cm}{1.00} \times 0.80 = 0.800$		0.80 m2
市道(1層)上層路盤工 (再生粒調碎石)	$\overset{t=15cm}{1.00} \times 0.80 = 0.800$		0.80 m2
市道(1層)表層工 (表層:t=5cm)	$\overset{t=5cm}{1.00} \times 0.80 = 0.800$		0.80 m2
As廃材処理	$1.00 \times 0.80 \times 0.05 = 0.040$		0.04 m3
発生土処理	$\overset{\text{掘削(機械)}}{0.68} + \overset{\text{掘削(人力)}}{0.24} - \overset{\text{埋戻し(発生土)}}{0.64} \times 1.11 = 0.210$		0.21 m3

区画線工数量計算集計書

[illegible]

No.1

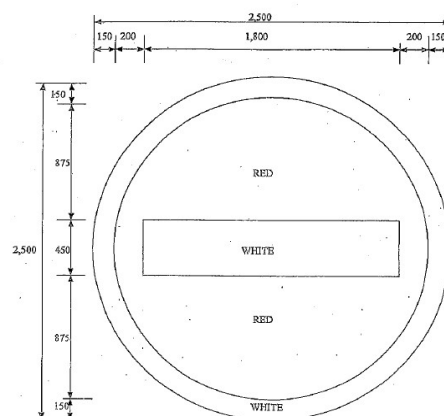
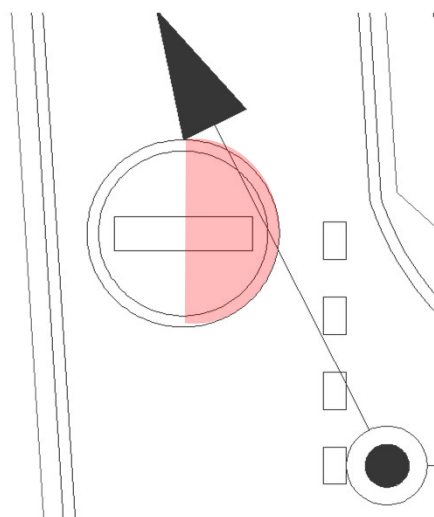
箇所数 = 5 箇所

[illegible]

No.2

149-2 ~ (既設)No.148-4

寸法図



種別	数 量
棹線 15 cm	7.3 m
45 cm	1.8 m
赤	2.98 m ²

[illegible]

区画線工数量計算書

No.3

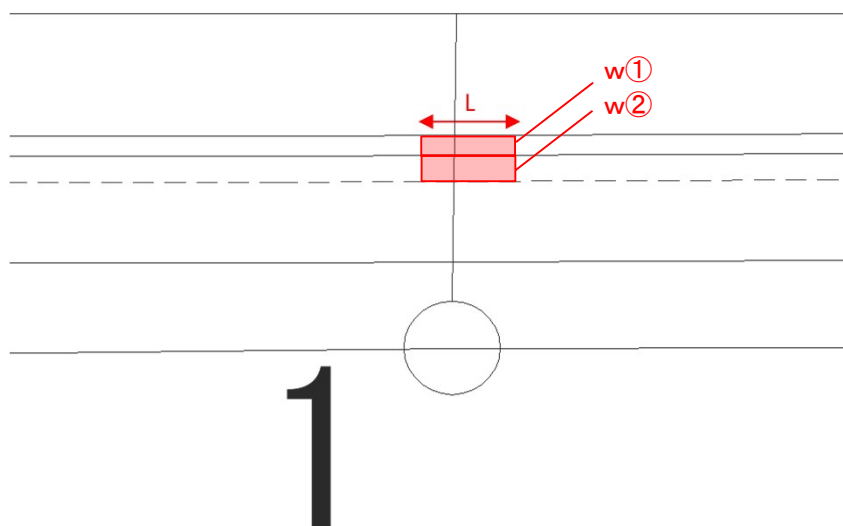
マンホールNo

149-2 ~ (既設)No.148-4 延長(L) = 0.75 m

白線 幅(W①) = 0.15 m

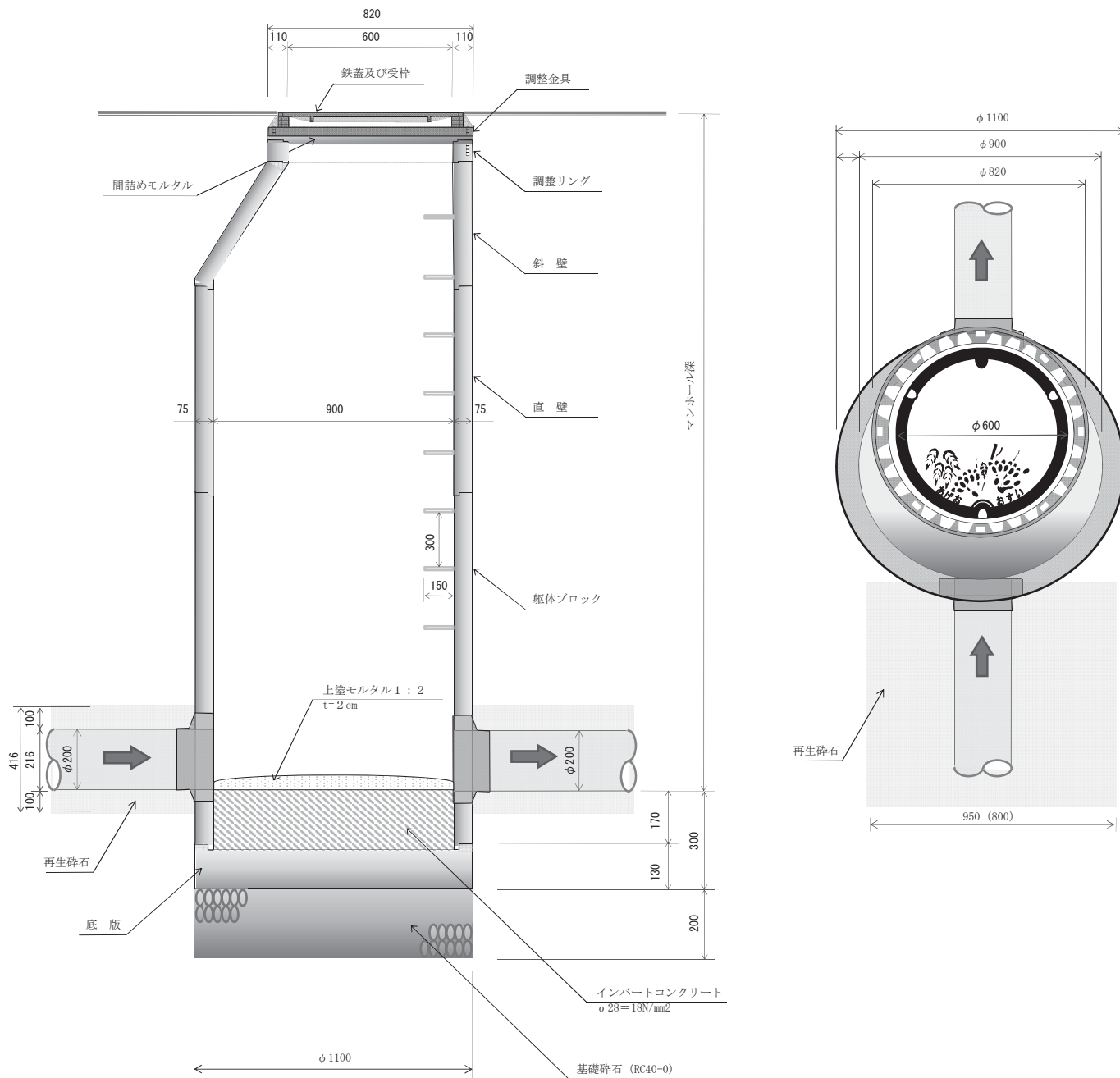
緑線 幅(W②) = 0.20 m

平面图

[illegible]

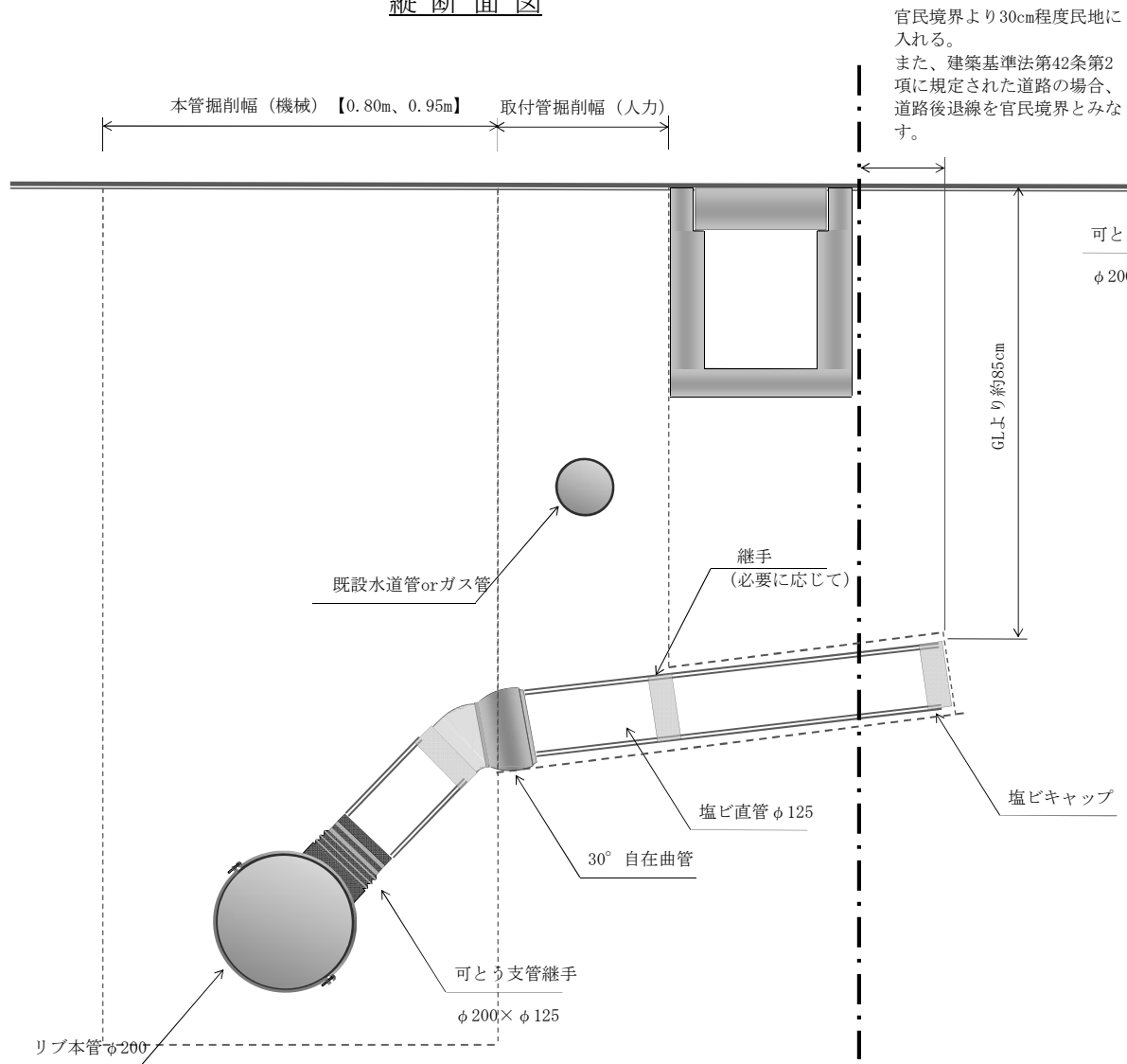
組立1号マンホール標準構造図

- ※ ステップは下流側に設置することを基本とする
- ※ 最上流人孔のインパートは、同径で最後まで施工する
- ※ 縦断面勾配及びインパート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインパートについても本管と同径とする）
- ※ 寸法は参考数値



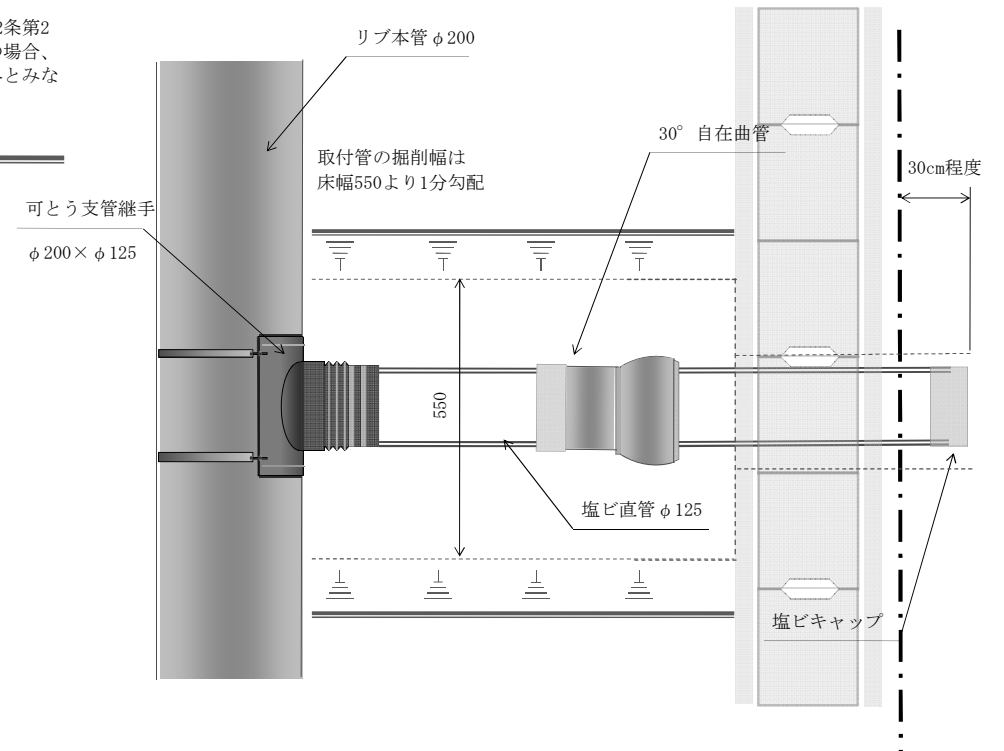
取付管構造図

縦断面図

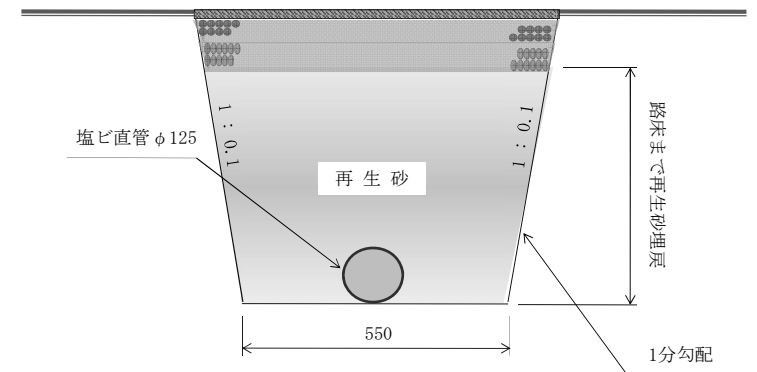


※構造物（道路側溝、街渠等）直下のすかし掘りは禁止する。

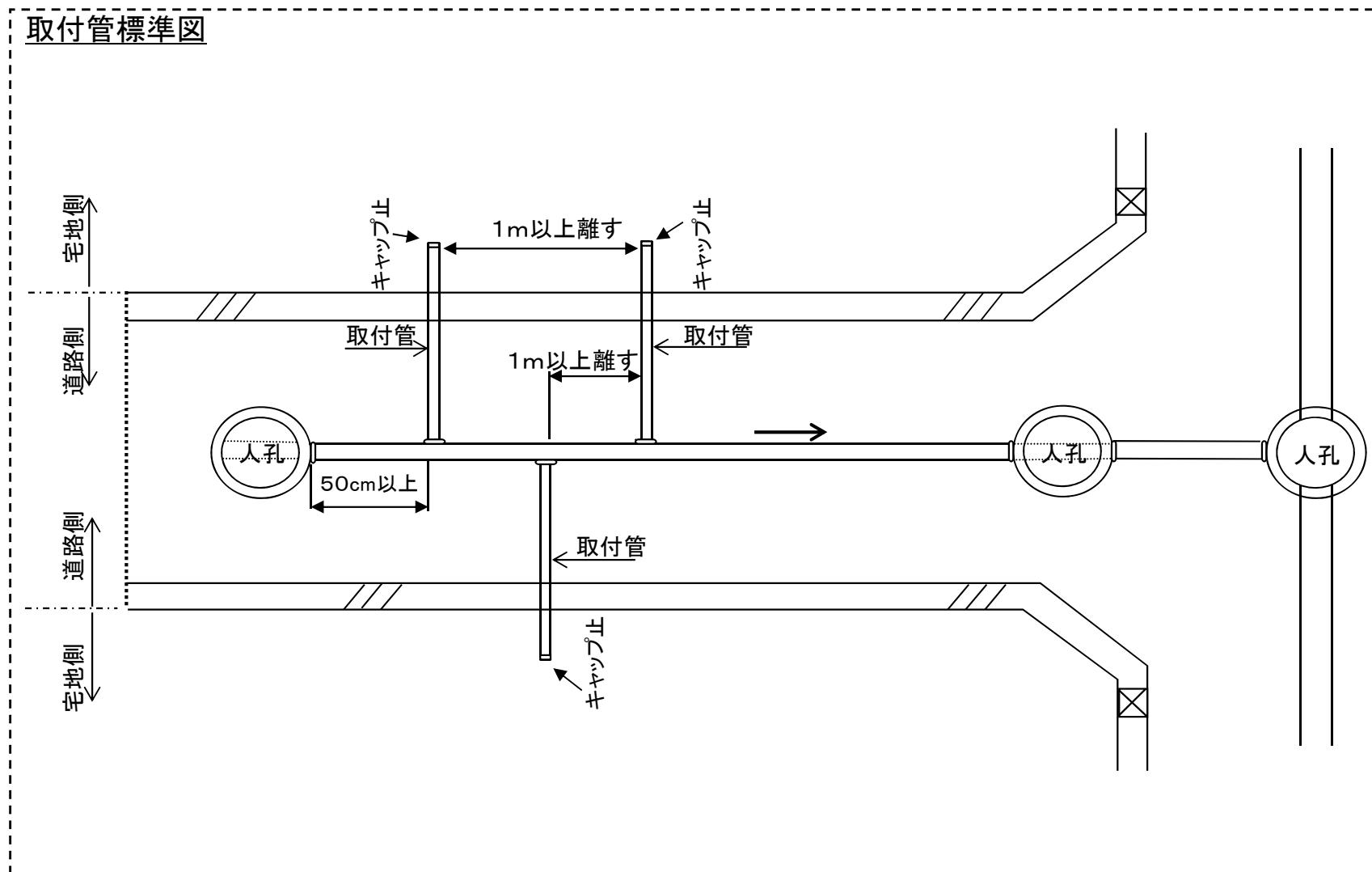
平面図



断面図



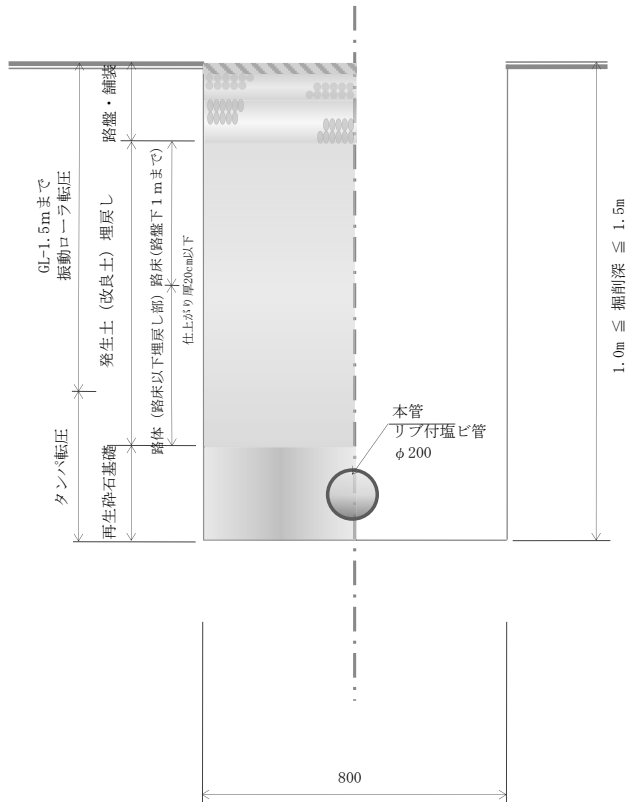
取付管標準図



管 路 土 留 工 標 準 図

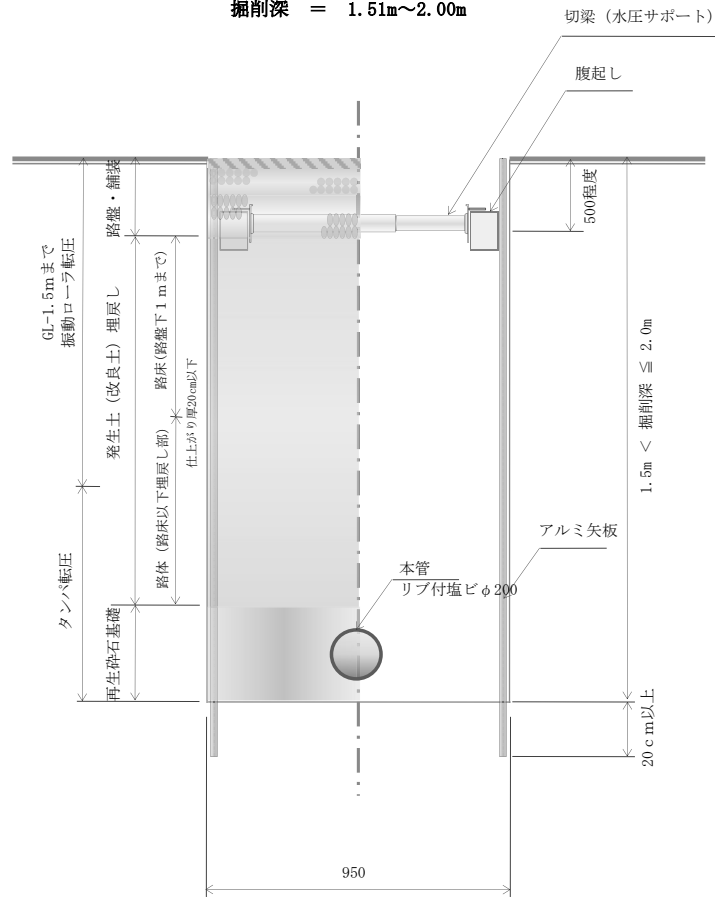
土 留 無 し

掘削深 = ～ 1.50m



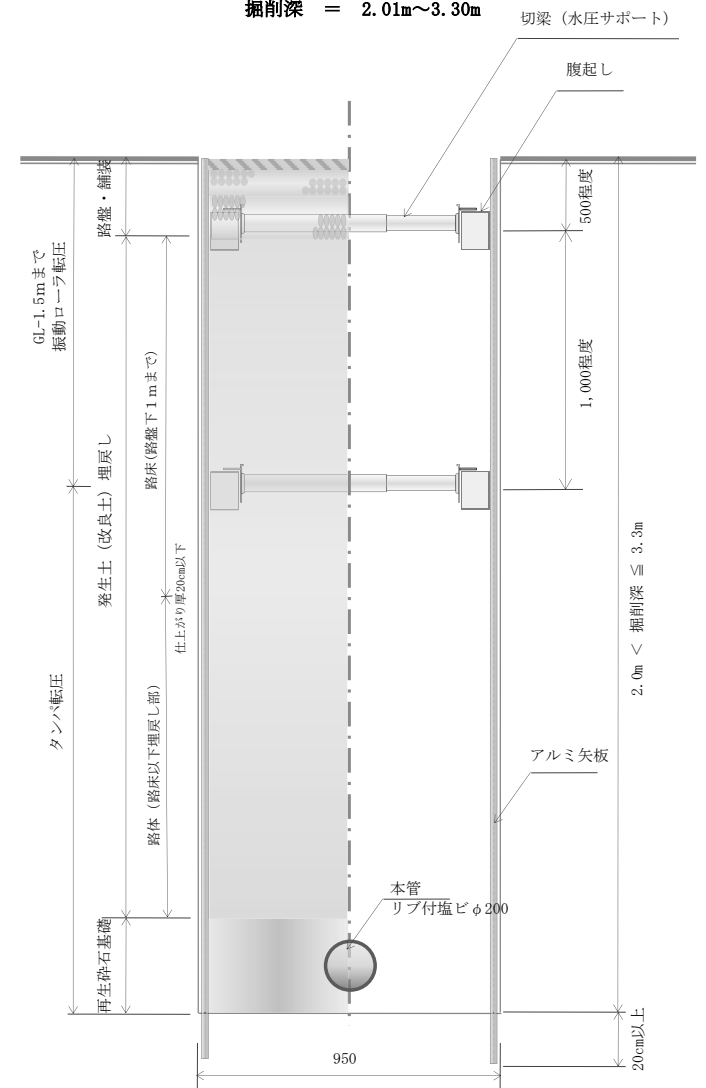
アルミ矢板2.0m～2.5m 1段 支保工

掘削深 = 1.51m～2.00m



アルミ矢板2.5m～3.5m 2段 支保工

掘削深 = 2.01m～3.30m



上尾市土木工事特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(共通事項)

第 3 条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成 3 年法律第 48 号。以下「資源有効利用促進法」という。）等の規定により、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」の作成を要する工事については、原則、COBRIS での入力を行い、以下の書類を提出するとともにこれらの記録を保存する。

(1) 施工計画作成時

「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

(2) 工事完了時

「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

2 受注者は、工事の施工前に前項第 1 号に掲げる「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の内容について、発注者へ説明しなければならない。

3 受注者は前項の説明を実施した後、当該計画を公衆の見えやすい場所へ掲示するものとする。

4 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付するものとする。
なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付するものとする。
また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

5 排出事業者が建設廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理しなければならない。

ア 紙マニフェストの場合は、建設系廃棄物マニフェスト A 票、B 2 票、D 票、E 票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D 票、E 票の写しを提出する。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

イ 電子マニフェストの場合は、マニフェスト情報登録証明、受渡確認票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には受渡確認票及び一覧表を提示しなければならない。

6 受注者は、工事の完成後に発注者から請求があったときは、第1項第2号に掲げる「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」に基づき、当該実施状況を報告しなければならない。

（受領書の交付）

第4条 受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

（再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項）

第5条 受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壤汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

（建設発生土の運搬を行う者に対する通知）

第6条 受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、「再生資源利用促進計画」に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量、その他法令に基づく事項）と「第5条再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項」等で行った確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

（建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等）

第7条 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

（建設発生土の搬出）

第8条 建設発生土は、（別添1）に記載した土質改良プラントのいずれかにおいて処分するものとする。

2 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口

あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出するものとする。

- 3 第1項の規定にかかわらず、事前に発注者の承諾を得た場合にあっては、（別添1）に記載した土質改良プラント以外の施設において、建設発生土を処分することができる。
- 4 いずれの処分地を選定した場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、現場条件や搬出先の事情等、不可効力により、受注者が遠方の処分地を選定したと発注者が認めたときは、設計変更を行うものとする。

（建設廃棄物の再資源化等）

第9条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用[促進]実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

（再生資源の利用）

第10条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再 生 ア ス コ ン	(13)-50, (20)-50	表 層 及 び 基 層 等
再 生 粒 調 砕 石	40mm 以下	車 道 路 盤 等
再 生 切 込 砕 石	40mm 以下	車道及び歩道路盤等
再 生 砂	細粒分 含有率 50%未満	歩 道 等
再生骨材生コンクリート	L 18-10-20BB	均 し コ ン ク リ ー ト 等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な

場合は、新材への設計変更の対象とする。

（ゼロ・エミッション工事の推進）

第 1 1 条 工事の施工にあたっては、ゼロエミッション工事の推進に努めることとする。

（CORINS 登録）

第 1 2 条 工事請負額 500 万円以上の工事については、CORINS 登録すること。

（法定外の労災保険の付保）

第 1 3 条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

（管路埋戻土の運搬距離）

第 1 4 条 受注者は、工事箇所から管路埋戻に使用する発生土の仮置き場までの運搬経路及び距離を示した書類を提出すること。また、仮置き場を変更した場合は、速やかに変更後の書類を提出すること。

2 選定した仮置き場までの距離が設計距離を超える場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、設計距離を下回る場合は、設計変更の対象とする。

（公道上の施工）

第 1 5 条 受注者は、第 1 条の規定によらず、公道上で工事を施工するにあたり、国道にあっては道路占用工事共通指示書（平成 21 年 10 月 1 日付け国関東道政第 254 号関東地方整備局長通達）、県道にあっては道路占用工事標準条件書、市道にあっては道路占用工事施行に関する標準条件書を準拠して施工すること。

（週休 2 日制適用工事）

第 1 6 条 本工事は、上尾市「週休 2 日制適用工事（発注者指定型及び現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、上尾市「週休 2 日制適用工事」試行要領によるものとする。

試行要領は、上尾市役所ホームページで確認のこと。

上尾市役所ホームページ

(<https://www.city.ageo.lg.jp/page/355165.html>)

工事の施工管理に関する特記仕様書

本工事の施工管理については、上尾市工事請負契約約款、その他関係法規を遵守すること。

また、埼玉県土木工事实務要覧の仕様書編、施工編についても、埼玉県を上尾市に読み替えて工事の施工管理にあたること。

(占有物件切回し工事等の施工管理)

受注者は、本工事に伴い道路内の既存占有物件切回し工事等を施工する必要が生じた場合、発注者と協議を行うこと。

電子納品に関する特記仕様書

(適用)

第 1 条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、測量、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

(電子成果品の作成)

第 2 条 成果品は、国土交通省の各電子納品要領・基準及び、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に示された内容に基づいて作成する。

(電子成果品の提出)

第 3 条 成果品は、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で 2 部提出する。なお、電子納品対象外の書類は紙媒体により 1 部提出する。

(電子成果品の確認)

第 4 条 成果品の提出の際には、国土交通省作成の「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認する。また、最新の定義データに更新したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを実施したうえで提出する。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(処理方法)

第 3 条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を吸引のうえタンクに貯留し、作業後速やかに、排水を処理施設へ運搬し処分する。

(条件)

第 4 条 受注者は、濁水を搬入する業者は、産業廃棄物の汚泥の中間処分業の許可を受けている事業者で、搬入業者が産業廃棄物管理票（マニフェスト）にて管理できるものから選定する。

- 2 濁水の運搬は、受注者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託することができる。

(提出書類)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者との契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、工事完了後速やかに産業廃棄物管理票（マニフェスト）の D 票及び E 票の写しを監督員に提出すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2 票の写しも監督員に提出すること。

(別添 1)

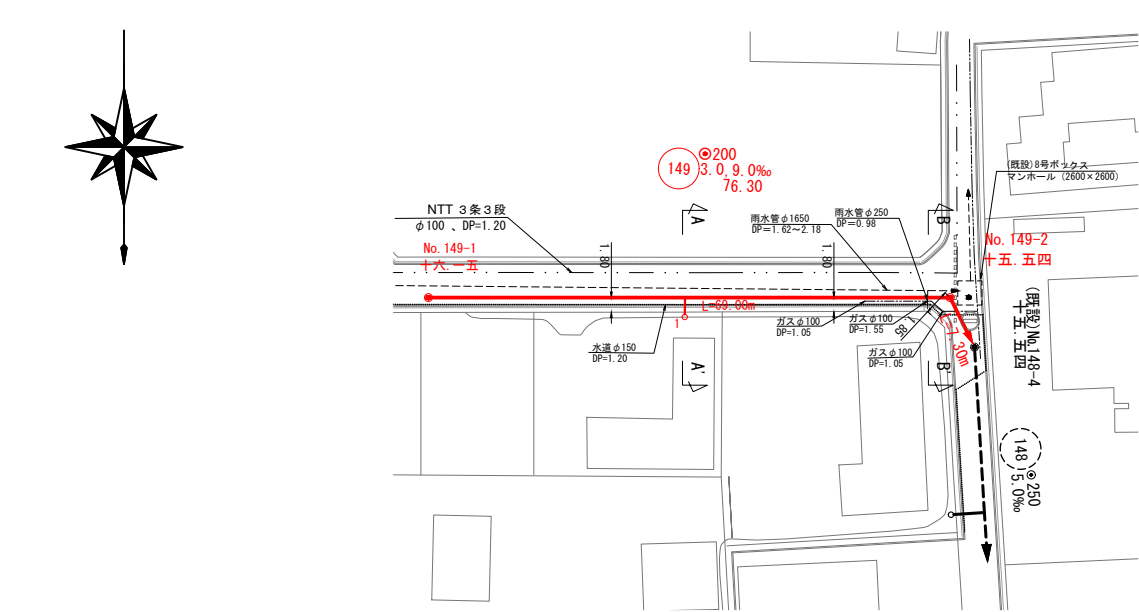
指定処分先一覧

※積算条件に用いる運搬距離は、当該現場から最短距離に位置する処分地を選定し算出しており、受注者が下記一覧より選定した処分地に応じて設計変更するものではない。

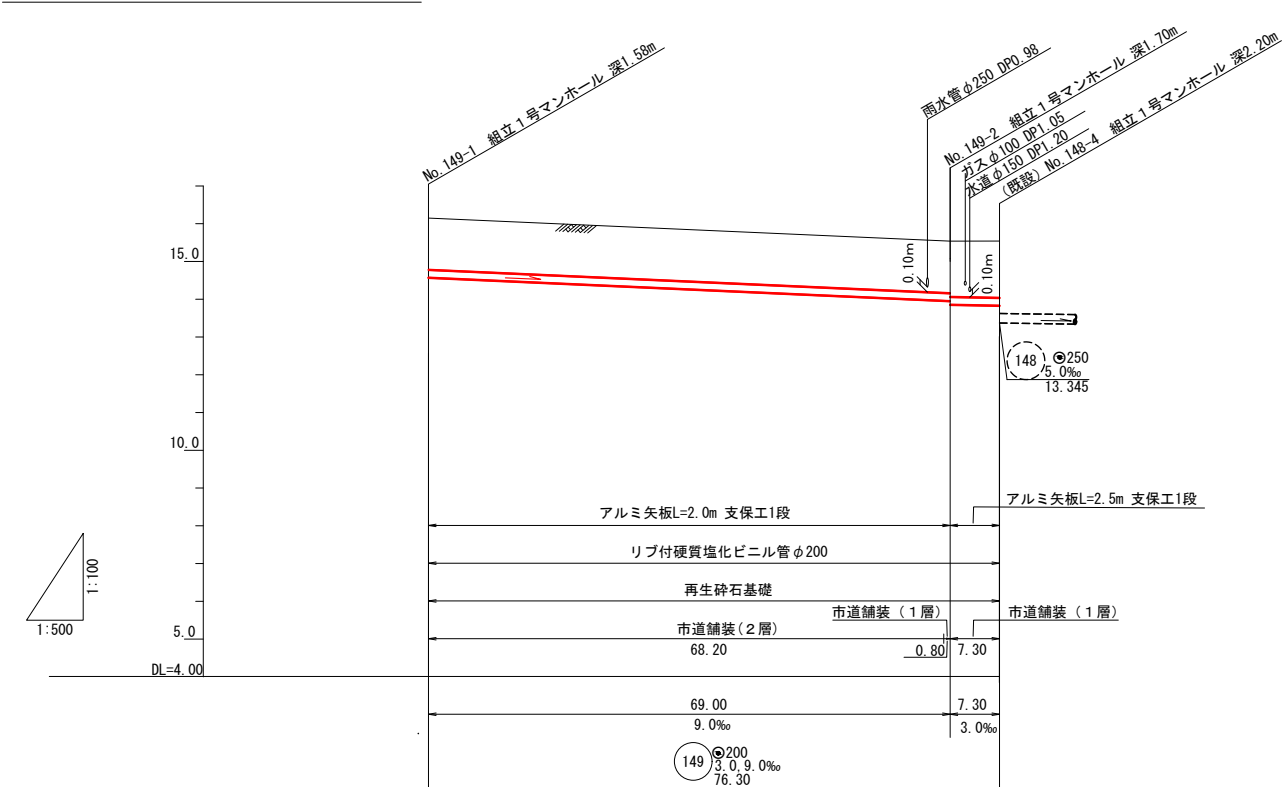
プラント会社名	処分地
(株)サンエコセンター	さいたま市見沼区片柳 1 - 3 6 8 - 4
(株)オザワ 天沼プラント	さいたま市大宮区天沼町 2 - 1 2 5 8
(株)関根商店 三橋改良土センター	さいたま市西区三橋 5 - 1 7 6 8
五葉建材(株) エコプラザさいたま	戸田市笹目 5 - 1 - 7
土リサイクルセンター(株) 川口プラント	川口市西新井宿 1 3 7 4
関口工業(株)・三立建設(株)共同企業体 朝霞リサイクルステーション	朝霞市上内間木 5 0 3 - 6
(株)祥和コーポレーション 埼玉改良土センター	新座市野火止 3 - 2 - 3 3
(株)ウィンテック・関口工業(株)共同企業体 和光リサイクルステーション	和光市新倉 8 - 2 2 - 1 6
柳沢コンクリート工業(株) 埼玉中央改良土プラント	桶川市川田谷 7 9 3
野崎興業(株) エコリサイクルプラント	北足立郡伊奈町小室 4 8 3 0 - 1
木村建材工業(株) リサイクルセンター	川越市中福 9 1 8 - 1
(株)ホートー 川越リサイクルプラント	川越市下赤坂 1 8 0 0 - 3
リコ・スタイル(株) 三芳改良土プラント	入間郡三芳町上富 1 9 6 - 2
(株)加藤建設工業 武蔵プラント	日高市上鹿山 7 9 5 - 3
(株)春日部資材 彩の国改良土プラント	春日部市下大增新田 2 8 1 - 1

(有)彩光 草加市プラント	草加市柿木町 1 0 9 6 - 1
須合建設(株) ミサト改良土センター	三郷市インター南 1 - 2 - 2 0
(株)埼玉車輛 改良土プラント	草加市長栄 1 - 6 3 0 - 1
(有)荻宿興業 蓮田土質改良プラント	蓮田市閩戸 5 7 6 - 1

平面図 縮尺 1:500

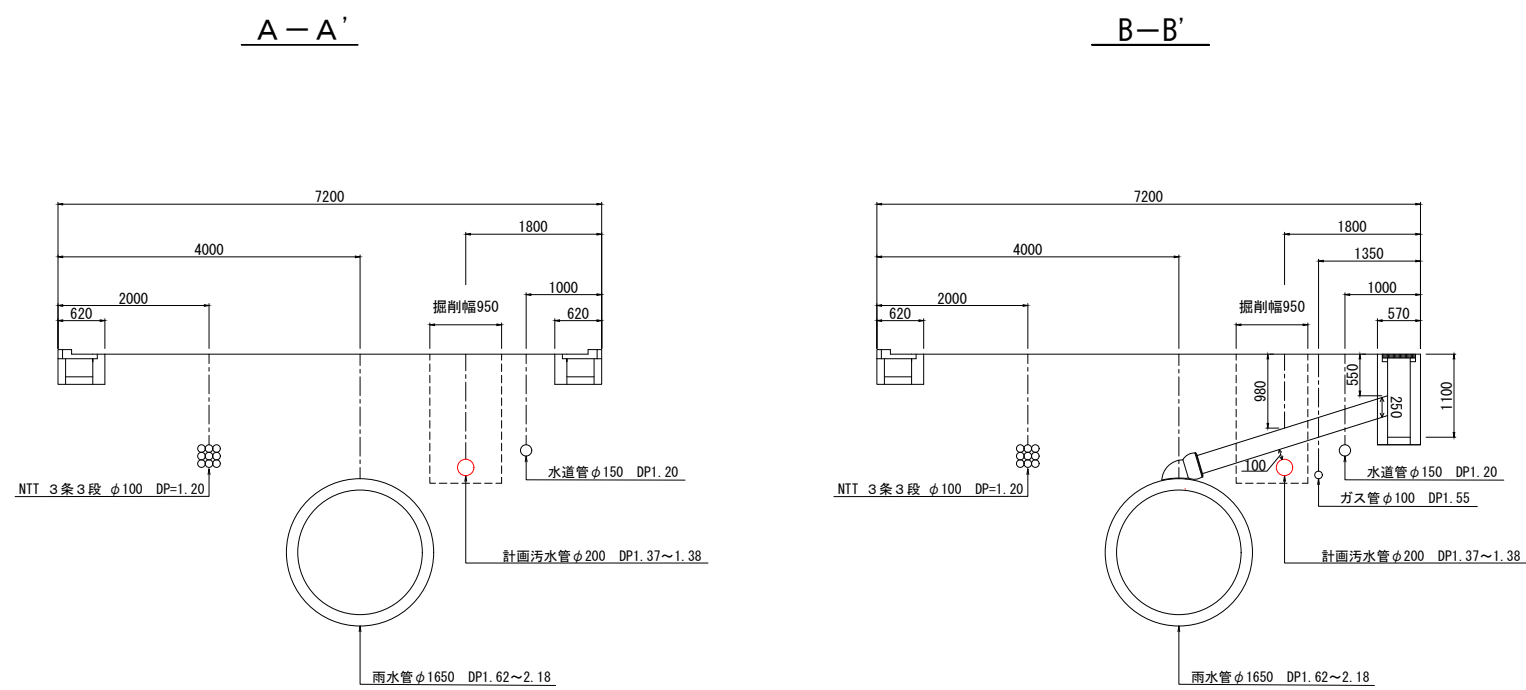


縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500



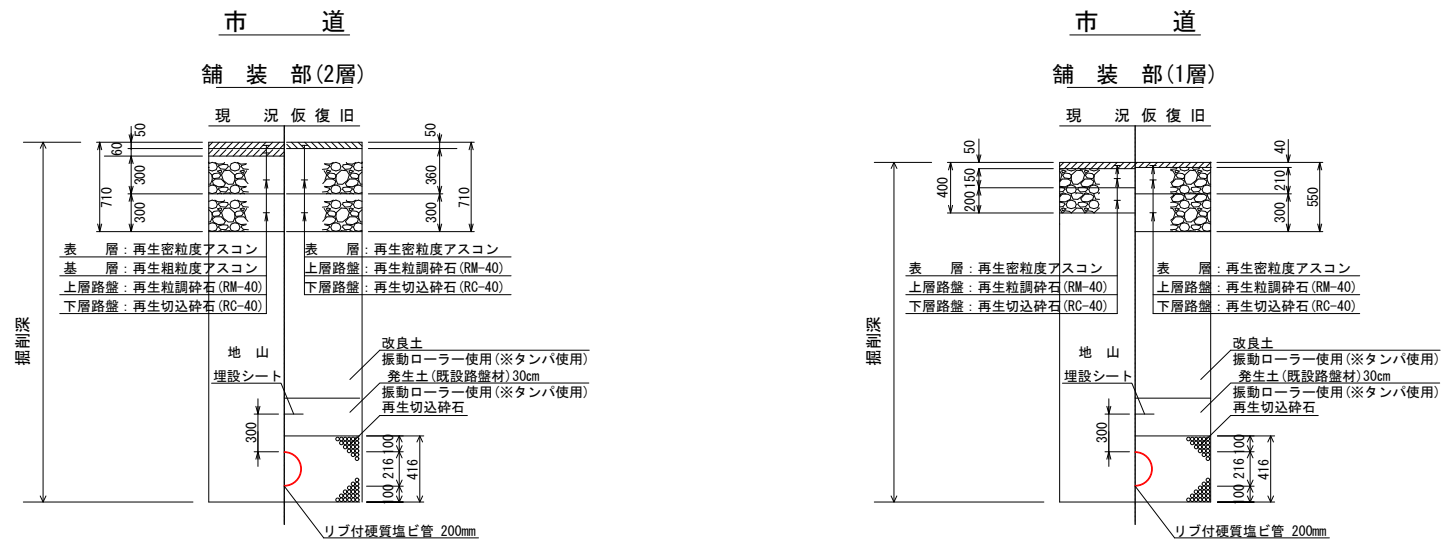
地盤高	16.15	15.54	15.54
掘削深	1.69	1.70	1.83
土被り	1.37	1.38	1.52
管底高	14.573	13.952	13.817
単距離	0.00	69.00	7.30
追加距離	0.00	69.00	76.30

横断面図 縮尺 1:50



組成図 縮尺 1:30

※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンバにて実施する。



年度	令和7年度	上尾公共下水道
工事名	7-1公共(春日二丁目)污水管渠築造工事	
工事箇所	上尾市春日二丁目地内	
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図	
縮尺	図示	図面番号 1 / 1
上尾市上下水道部下水道施設課		